



ちよっぴり早い秋の訪れ…! パンパスグラス 見頃です!

わー、大きな
ススキだねー!



2013年8月26日撮影

処暑を過ぎ、暑さもようやく峠を越したようです。海浜公園では秋の気配を感じさせる、初秋の風物詩“パンパスグラス”が早くも見頃を迎えました。今年は、8月に入ってから連日猛暑の日が続き、例年よりも一週間ほど早く穂が実りました。理由として、暑さや水不足が続くと、子孫を残すために早く結実する習性があることや、もともとパンパスグラスは南米の原産なので、暑い気候が成長を促したと推測されます。

一見、ススキとよく似ていますが、驚くのはその大きさ。大人の背をはるかに超えて約4メートルにも達します。花言葉は「光輝」。その言葉通り、陽の光を浴びて銀白色に輝く花穂の美しさが、通りかかる人々の目を楽しませてくれるパンパスグラスは、現在サイクリングコース内「ぴよんぴよんサークル」において間近にご覧いただくことができます。

暦の上ではもう秋。パンパスグラスの爽やかな花穂を見ながらウォーキングやサイクリングを楽しんで、ちよっぴり早めに秋を先取りしませんか？

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 企画課 広報担当 服部・平田・安蔵・田中(兼)

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

パンパスグラス 公園全体で約 500 株あります

◆見頃◆
8月下旬～10月上旬

イネ科コルタデリア属の多年草
別名：シロガネヨシ
原産地：南米（ブラジル・アルゼンチン）
花言葉：光輝

茂みを作る常緑のイネ科植物で、晩夏に銀白色の羽毛状の円錐花序（花穂）をつけます。花穂の見頃は9月上旬から10月上旬ごろまで。高さは4mに達し、大きなものは6mにも及びます。名前の由来は、英名で南米の大草原（パンパス）に生えている草（グラス）という意味です。



大草原北東側

株数：49か所 200株

大草原に生えるパンパスグラスはびよんびよんサークルのパンパスグラスより2週間程度遅れて花穂をつけます。花穂が桃色の「桃色パンパス」という種類もあります。



サイクリングコース びよんびよんサークル

株数：10か所 40株

ただ今見頃を迎えています。

サイクリングを楽しみながら、パンパスグラスを間近でご覧いただけます。



2013年8月21日撮影

はまかせサークル周辺

株数：270株

H24春にサイクリングコース内の『はまかせサークル』とその周辺に新たに270株を植栽。

広報担当者が
そっと教える・・・
おすすめポイント！

パンパスグラスの穂は太陽の光を利用して写真を撮るとおもしろいですよ。



Topics

コキアなう

「みはらしの丘」のコキアの今、をレポートします。

なんと大きいものは90cmにもなりました。1mを超えるものは出てくるのでしょうか!?



2013年8月27日撮影

コキアカーニバル開催 9.14～10.20



2012年10月16日撮影

次
号
予
告
プ
レ
ス
リ
リ
ー
ス